

“病院のランキングに関して…”

現在、厚生労働省がある種の手術件数に関して病院側が公表する事を定めています。当院に関係するのは人工関節置換術、関節鏡下での靭帯再建術などがその対象です。

勿論、手術件数はある程度、その病院の実力を示すこととなりますが、大病院で多数の医師がいる病院では手術数は多いものの、術者を選べなかったり、まるで工場のように手術を右から左にしていく病院でも、手術数が多くなればランキングは上がります。ですから、ランキング上位が必ずしも「良い病院」とは考えていません。

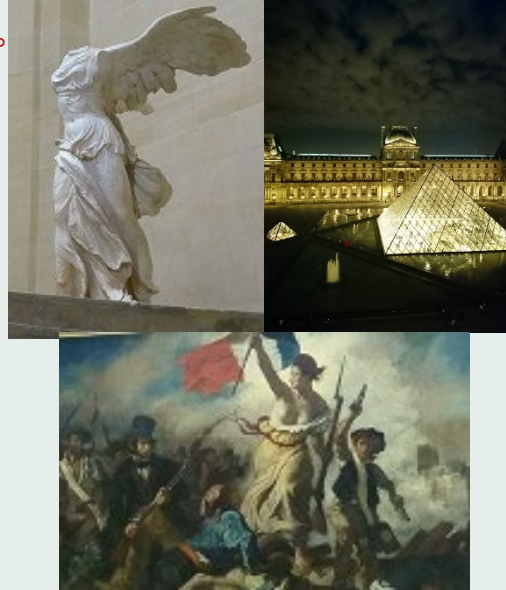
我々は、手術件数を追い求めるのではなく、“ひとりひとりにベストの医療を行なう病院”を目指してこれからも頑張りたいと考えています。



センター長の海外探訪記 “ルーブル美術館の巻”

ルーブル美術館を知らない日本人はいないでしょう…。パリのセーヌ川右岸にあるルーブル宮殿が、1793年に美術館として開館、現在は38万点以上もの美術品が収蔵されています。私が学生時代にバックパッカーで訪れたのは25年以上も前の話ですが、そもそもモナリザやミロのビーナスでは無く、「サモトラケのニケ」が見たくて訪れました。「なんじゃそりゃ?」と思われた方も、背中に翼の生えた頭のない女神像と言えばピンとくると思います。そのニケ(Nike、そう、あのナイキのマークはこの翼です)は2015年にお色直しをして、以前のくすんだ灰色から2千年ぶりに真っ白に輝いており、四半世紀前と同様、30分以上ボーッと眺め、惚れ直しました。

ニケ以外にダビンチや印象派など、1日では到底周りきれません！テロ以降、観光客が減っていますので、ルーブル美術館は意外と今がチャンスかも知れません。



- 人工関節に特化した「人工関節センター」と乳がん診療に特化した「プレストセンター」を開設しており、より高度な専門医療を提供しております。
- 関節外来：岡 史朗 月・火・水曜午前9時から12時
- 関節外来：相原雅治 水・木・金曜午前9時から12時
- スポーツ外来：大堀智毅 金曜 午後4時半から7時
- 理学療法士：岡本浩明・樋口慧・小山晴菜・藤原由佳子
- 受付時間：平日午前9時～11時半、午後4時半～6時半
- (水曜夜診休診)

土曜午前9時～11時半 (祝日休診)
相原病院・人工関節センター tel. 072-723-9000
箕面市牧落3-4-30 fax. 072-723-9052
ホームページ: <http://www.aiharahp.com/>

この新聞の名称「ぶらな」とは、仏教の元言語となるサンスクリット語で“空気”や“清浄な気”を示す言葉です。我々は、関節や脊椎疾患に負けずに積極的に人生を楽しんでいきたい！と考えている“強い気を持っている方々”を応援する為に、色々な形で情報を発信していこうと考えています。

こんな情報が欲しい、こんな事をして欲しいなど希望がありましたら、お気軽にファックスでお伝えください。

「ぶらな」

“人生を積極的に生きる人を応援する医療情報誌”

相原病院・人工関節センター新聞
第16号
2017年8月吉日

相原病院は設立43年を迎え、地元根付いたアットホームな病院として地域医療に貢献してまいりました。現在は人工関節センターとプレストセンターを中心とする専門医療に特化して8年になりますが、アットホームな雰囲気維持しつつ、最新の高度な医療を提供し続けることを常に心がけて診療にあたっております。



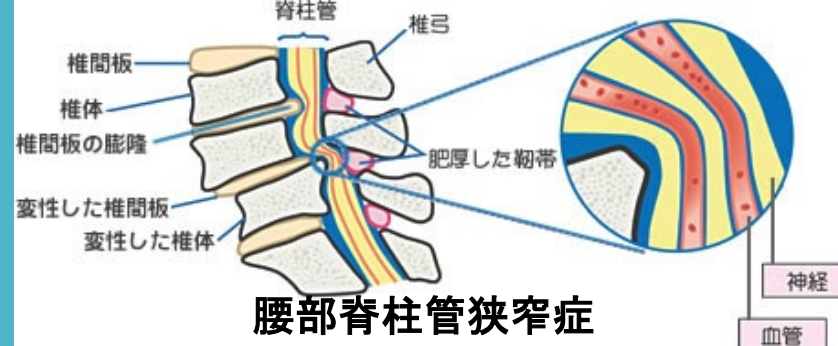
“膝の裏が痛いのに腰が悪いと言われましたが何故ですか？”



外来で「膝が痛い…」と受診された方の中に、よくよく聞くと、「膝の裏からふくらはぎがビリビリ痛い…」とおっしゃられる方が少なからずいらっしゃいます。

勿論、ご本人さん的には「膝が痛い！」ことに間違いは無いのですが、太ももの裏から膝の裏を通して、ふくらはぎまで「電気が走るような痛み」がくるのは関節が原因の痛みではなく、そのほとんどが「坐骨神経痛」です。

坐骨神経痛はよく聞く病名ですが、あくまでも“症状病名”です。おなかが痛かったら腹痛、頭が痛かったら頭痛と言うように、坐骨神経が痛いのが坐骨神経痛で、そもそもの原因としては若い人は「腰椎椎間板ヘルニア」が一番多く、高齢者になると大部分の原因が「腰部脊柱管狭窄症」です。つまり、両方とも腰の病気なのですが、臀部が痛い時には変形性股関節症と、膝の裏が痛い時には変形性膝関節症と診断が重なる場合がありますが、大抵は腰のMRIで診断が確定可能です。



腰部脊柱管狭窄症

腰部脊柱管狭窄症も変形性膝関節症も年齢や体重が関係する病気ですので、両方の病気が進行している患者さんも多いですが、手術に関しては、悪い方から先に行きます。両方同じくらい悪い場合は、人工膝関節を先にやってから腰椎の手術を行うのが一般的です。箕面・豊中・池田・吹田の各市立病院には同門の阪大整形外科医局の脊椎専門医が常勤しており全員存じており、必要に応じて紹介可能ですので、ご安心ください。

近隣病院の人工関節手術数 (平成26年)

病院名	症例数
相原病院 (H28年)	193
(H27年)	183
(H26年)	192
箕面市立病院	51
市立豊中病院	114
市立池田病院	100
国立刀根山病院	37
宝塚市立病院	31
大阪医科大学病院	160
済生会千里病院	76
北野病院	96
関西メディカル病院	13
済生会吹田病院	122



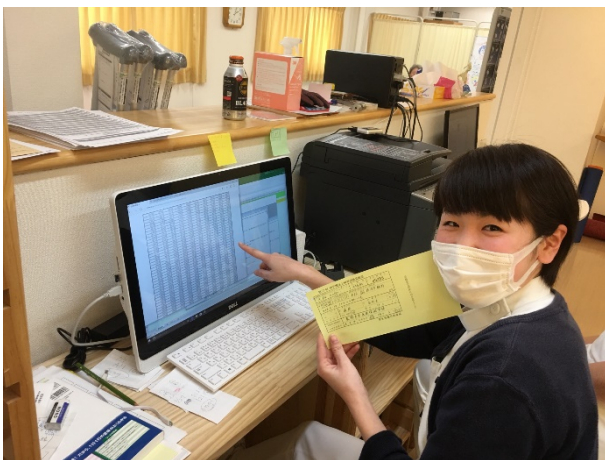
医療法人 啓明会
相原病院
Provides the best medical service

“はじめまして..”

リハビリテーション科 理学療法士 藤原 由佳子

4月より、リハビリテーション科に入職しました藤原由佳子です。学生時代には実習生として相原病院で2ヵ月間勉強させて頂いた経験があります。実習中、多くの患者さんをみさせて頂き、同じ手術をされた患者さんであっても症状や原因は様々だということを知り、当院の理学療法士の方々からどの様にアプローチをしていくかの指導を受けました。

そして、実習生にもかかわらず、患者の皆さんは嫌な顔をせず私に身体をゆだねて下さり、とても感謝したことを覚えています。また大学でも、その様々な病態の原因を追究しリハビリを進めていくため、人体について更に勉強をしました。



“国家試験合格発表時”

頑張って勉強した手応えはありましたが、やはり国家試験は合格発表当日まで不安だらけでした！

大学で就職先を思慮しているとき、いくつかの病院でも学生実習を行いました。私が目指す“患者様1人1人の状態に合わせたリハビリ”を実践できる施設として相原病院・人工関節センターが頭に浮かびました。何故なら、大病院の様に画一的なリハビリを機械的に進めるのではなく、各々の病状に合わせたリハビリを計画し柔軟性をもって進めていける理学療法士として、ステップアップができる職場と確信したからです。

まだまだ勉強だらけの日々で、各医師をはじめ、先輩理学療法士や他部署のスタッフの方々にも助けてもらってばかりですが、持ち前の明るさから笑顔を絶やさず頑張っていますので、これからどうぞよろしくお願い致します！！



先輩方に入職を祝ってもらえました♪

“昨年は20名以上の関節外科医に訪問して頂きました...”

センター長 相原 雅治

以前から、当院では手術手技を学びたい整形外科医師を受け入れてきました。昔から手術は一子相伝ではないですが、「先輩から後輩に受け継ぐ」イメージが強いと思います。しかし、新しい手術や内視鏡での手術が増えたことと、専門の細分化が進んでいる昨今は、新しい手技を外科医が自ら積極的に学んでいかねばならない時代になってきています。

インターネットや画像の取扱いが簡単になりましたので、手術手技の書籍から学ぶのは基本として、動画で学んだり、当院でも行いましたが「ライブサージェリー」という手術をしながらそれを生中継で配信して、それを見ているDr.に直接手術の「コツや注意点」を双方向で話し合う...など様々な方法で手術手技が学べる時代になってきました。

一般の方々には“白い巨塔”などで閉鎖的なイメージがある大学医局ですが、実際には公的病院や地方病院に医師を派遣したり、若手医師の教育機関を担っている医師のグループです。ただ、茶道や華道の流儀も同様だと思いますが、場合により外からは排他的に見えるのは否めないことかも知れません。しかし、前述の様に、最近は大学医局の垣根を越えた連携が一般的となりつつあり、他の医局や別地域の病院での手術見学や手術指導、海外での献体を使っての手術研修など様々な手段でテクニックを学べますので、先輩医師からしか学べなかった時代ではなくなっ

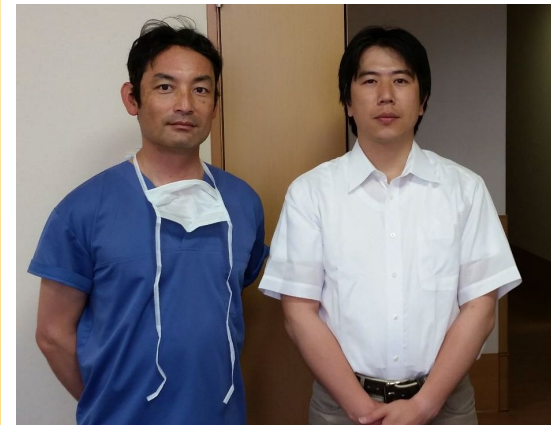


当院も昨年だけでも20名を超える人工関節を専門とする整形外科医の手術見学や手技の講習を行い、北は北海道から、千葉、静岡、地元近畿から九州は鹿児島まで...と多岐にわたる地域から来院して頂きました。

我々としても、他の医局の先生方とのディスカッションから得るものは多いです。手技のコツや注意点に関して理解して戻ってくださり、先方の多くの患者さんの手術にフィードバックして頂けたら、本当に嬉しい限りです。



大阪市立大学病院 洲鎌先生



北九州 新小倉病院 松本先生